

**重要**

ご使用前に、この説明書を注意して読んでください。  
説明書に従わずに操作して、ロック解除できなくなった場合や故障した場合、  
保証の対象外となります

**ロックボックス 取扱説明書** (この説明書はファイルして大切に保存してください。)

鉛筆と細いマジックインキペンをご用意してからお読みください。記入が必要な部分があります。  
このロックボックスは、特許である2種類のダイヤル番号の組み合わせが特徴です。

1つ目のダイヤル番号は、シャッフル用です。(工場出荷時の設定は"0000")

2つ目のダイヤル番号は、カギ収納用のスライドシャッター用です。(工場出荷時の設定は"3333")

**管理番号の記入**

付属のナイロンバンドに管理番号を記入してシャッフルに止めてください。  
管理番号はダイヤル番号と混乱しないよう、3桁をお勧めします。

管理番号を記入

--	--	--

**解除用ダイヤル番号の設定方法**

1. 番号の設定は本体をどこかに取り付けたまま行わないでください。  
本体内部に何も入っていないこと、スライドシャッターが閉じていることを、  
確認してください。ダイヤルを回し番号を合わせて、シャッフルを  
引き出してください。(工場出荷時設定は"0000")

2. 硬貨やペーパークリップを使い、ダイヤル設定ネジを時計回りに  
90度回して、「ミゾを縦」にしてください。絶対に強い力を加えないで  
ください、故障の原因になります。(ドライバーの使用は厳禁！) もし、  
簡単に回らない場合は、ダイヤル番号をもう一度、確認してください。  
ダイヤル番号が間違っている場合、ダイヤル設定ネジは回りません。

3. 解除用ダイヤル番号を決めて下の欄にメモしてください。

シャッフル用の解除番号を記入

--	--	--	--

**重要** ここで必ずメモしてください。番号をメモしておかないと、後で番号がわからなくなります。

4. 上にメモをしたご希望の番号に、ダイヤルを回して合わせてください。

5. ダイヤル設定ネジを反時計回りに90度回し「ミゾを横」にしてください。これでダイヤル番号のセットが完了です。  
シャッフルが押し込めるかどうか確認してください。(新品の時は多少、かたい場合があります。)  
ダイヤルが上のシャッフル用番号のメモと同じか、再度確認してください。

6. スライドシャッターのダイヤル番号はシャッフルの番号を変更した時に自動的に決まります。下の表に従い、新しい  
スライドシャッター用の番号を確認してください。新品の場合、ダイヤルが硬いことがあります。ロックが解除されない  
場合は、ダイヤルのズレがなくなるように、ダイヤルを上から押しながら、もう一度合わせてください。

シャッフルとシャッターの解除番号の関係	
シャッフル	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
シャッター	3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

シャッフルとシャッターの番号は3つずれます。

例1: シャッフルの番号が7724の時、シャッターの番号は0057

例2: シャッフルの番号が5510の時、シャッターの番号は8843

シャッター用の解除番号を記入

--	--	--

**ロックボックスのゼロロッキング機能**

このロックボックスは暗い場所でもロックを解除できるようになっています。以下の方法で操作してください。

1. 4つのダイヤル全てを、手前から向こう側に、回してください。ダイヤルはゼロでストップします。(反対側に回すと  
ゼロを超えて回せます。)

2. 指で感じるクリック感をたよりに、ダイヤルを合わせて解除します。

(ヒント: この機能をよく使う場合は、簡単にダイヤルを合わせることができるよう、小さい数字を使用して解除用ダイ  
ヤル番号を、セットすることをお勧めします。例: OK 3212など。NG 9879などはたくさん回す必要があります。)

